



APPENDIX A

DSCP 値と優先順位値

ここでは、Quality of Service (QoS) クラス マップとポリシー マップで使用される DiffServ コード ポイント (DSCP) 値と優先順位値を示します。

一般によく使用される DSCP 値

特に制限事項として記載されていない限り、着信パケットと発信パケットの両方にマーキングできます。

表 A-1 に、RFC 2475 に記載されている、一般によく使用される DSCP 値を示します。

表 A-1 一般によく使用される DSCP 値

DSCP 値	10 進値	意味	廃棄確率	等価な IP Precedence 値
101 110	46	高優先順位 Expedited Forwarding (EF)	該当なし	101 : クリティカル
000 000	0	ベストエフォート	該当なし	000 : ルーチン
001 010	10	AF11	低	001 : プライオリティ
001 100	12	AF12	中	001 : プライオリティ
001 110	14	AF13	高	001 : プライオリティ
010 010	18	AF21	低	001 : 即時
010 100	20	AF22	中	001 : 即時
010 110	22	AF23	高	001 : 即時
011 010	26	AF31	低	011 : フラッシュ
011 100	28	AF32	中	011 : フラッシュ
011 110	30	AF33	高	011 : フラッシュ
100 010	34	AF41	低	100 : フラッシュオーバーライド

表 A-1 一般によく使用される DSCP 値 (続き)

DSCP 値	10 進値	意味	廃棄確率	等価な IP Precedence 値
100 100	36	AF42	中	100 : フラッシュ オーバーライド
100 110	38	AF43	高	100 : フラッシュ オーバーライド
001 000	8	CS1		1
010 000	16	CS2		2
011 000	24	CS3		3
100 000	32	CS4		4
101 000	40	CS5		5
110 000	48	CS6		6
111 000	56	CS7		7
000 000	0	Default		
101 110	46	EF		

IP Precedence 値

表 A-2 に、RFC 791 の優先順位値を最低の重要度から最高の重要度まで示します。

表 A-2 優先順位値

値	説明
000 (0)	ルーチンまたはベスト エフォート
001 (1)	優先度
010 (2)	即時
011 (3)	フラッシュ (主に音声シグナリングまたはビデオに使用)
100 (4)	フラッシュ オーバーライド
101 (5)	クリティカル (主に音声 RTP に使用)
110 (6)	インターネット
111 (7)	ネットワーク